

事務局から

平成22年度 事業報告書

I 調査研究事業

1. 小田原市における腎疾患管理で卒業等により、管理解除となった者に対する追跡調査のまとめ。

小田原市学校検尿卒後検診「27年間のまとめ」の発刊(500部)

責任者

藤原 芳人(本会幹事・横浜市医師会)

竹中 道子(本会幹事・神奈川県予防医学協会)

2. 調査研究

- ① 学校現場と腎疾患医療分野の連携を図るため、小田原市学校保健説明会にて講演と質疑を実施。

責任者

生駒 雅昭(本会幹事・川崎市立多摩病院小児科部長)

日 程 平成23年2月23日(水)

会 場 小田原市役所

参 加 小田原市内小・中36校養護教諭

- ② 各地区の判定委員会の現状と問題点の把握

責任者

高橋 英彦(本会幹事・こども医療センター 腎臓内科)

日 程 平成23年2月26日

会 場 松村ガーデンホール

参 加 12地区担当 8名

- ・各地区現状報告(内科医との連携)
- ・学校腎臓病検診マニュアルの検討

II 運営委員会

責任者

新村 文男(本会会長・東海大学病院医学部小児科准教授)

日 程 平成22年5月28日

会 場 松村ガーデンホール

参 加 12名

III 総会および研究会他

日 程 平成22年9月11日(土)

会 場 松村ガーデンホール

・役員会 14:00～

・総 会 15:00～

・定例研究会 15:30～

テーマ 「小児期発症のIgA腎症の成人後の臨床経過」

講 師 虎ノ門病院 腎センター

諏訪部 達也 先生

参加人数 33名

IV 医師部会研究会

日 程 平成23年2月26日(土)

15:00～

会 場 松村ガーデンホール

テーマ① 「小児尿路感染症の画像診断の進め方、V C U Gは全例必要?」

講 師 武蔵野赤十字病院 小児科

下田 益弘 先生

テーマ② 「硝子円柱の臨床的意義」

講 師 東京女子医大病院 第4内科

小川 哲也 先生

参加人数 32名

V 知識普及活動

1. 研究会機関誌「じん」31・32合併号の発刊(2,000部)

2. ホームページ活用し、県下各地域の学校保健関係者に普及活動を行なう。

(URL <http://www.shouni-jin.jp/>)

事務局から

平成 23 年度 事業報告書

I 調査研究事業

1. 調査研究

- ① 学校現場と腎疾患医療分野の連携を図るため、秦野市学校保健会にて講演と質疑を実施。

責任者

生駒 雅昭（本会幹事・川崎市立多摩病院小児科部長）

日 程 平成 23 年 5 月 19 日（木）

会 場 秦野市保健福祉センター

講 演 腎疾患児の学校管理、指導について

参 加 秦野市学校医、薬剤師、養護教諭等

- ② 各地区の判定委員会の現状と問題点の把握

責任者

高橋 英彦（本会幹事・こども医療センター腎臓内科）

日 程 平成 24 年 2 月 25 日（土）

会 場 ワークピア横浜

協議事項・各地区現状報告
・学校腎臓病検診マニュアルの検討

参 加 14 地区担当 9 名

II 運営委員会

責任者

新村 文男（本会会長・東海大学病院医学部小児科准教授）

日 程 平成 23 年 5 月 27 日（金）

会 場 松村ガーデンホール

参 加 10 名

III 総会および研究会他

日 程 平成 23 年 9 月 10 日（土）

会 場 松村ガーデンホール

・役員会 14：00～

・総会 15：00～

・定例研究会 15：30～

- ① テーマ 「小田原市学校検尿卒後検診
「27 年間のまとめ」」

講 師 ふじわら小児科
藤原 芳人 先生

- ② テーマ 「腎疾患の臨床と病理－学校検尿を中心に－」

講 師 横浜市立大学小児総合医療センター
原田 知典 先生

参加人数 34 名

IV 医師部会研究会

日 程 平成 24 年 2 月 25 日（土）
15：00～

会 場 ワークピア横浜

テーマ① 「小児の腎機能検査の現状と問題点」

講 師 国立成育医療研究センター
腎臓・リウマチ膠原病科
亀井 宏一 先生

テーマ② 「「学校検尿のすべて」の改訂
について－学校検尿の成果と
問題点－」

講 師 北里研究所 メディカルセンター
病院小児科部長
飯高 喜久雄 先生

参加人数 48 名

V 知識普及活動

1. 研究会機関誌「腎」 25・26 合併号の発刊（2,000 部）
2. ホームページ活用し、県下各地域の学校保健関係者に普及活動を行なう。

（URL <http://www.shouni-jin.jp/>）

事務局から

◆神奈川県学校・腎疾患管理研究会役員

(H24. 9. 1 現在)

会長	新村 文男	東海大学医学部附属病院小児科准教授	長洲 堯雄	長洲クリニック
名誉幹事	青山 松次	鳥海病院	内藤 佳次	神奈川県予防医学協会中央診療所部長
	水原 春郎	聖マリアンナ医科大学名誉教授	岡本 裕一	おかもと小児科
	酒井 糾	小児腎疾患総合管理研究所所長・北里大学名誉教授	中野 猛夫	中野小児科医院
	奥平 昌彦	元国立横浜病院小児科	藤原 芳人	ふじわら小児科
	小坂橋 靖	聖マリアンナ医科大学名誉教授	松浦 信夫	聖徳大学人文学部児童学科
幹事	生駒 雅昭	川崎市立多摩病院小児科部長	川島 美紀	神奈川県立横浜立野高等学校養護教諭
	飯高喜久雄	北里研究所メディカルセンター病院小児科部長	中田 雅弘	みやびクリニック
	五十嵐すみ子	株式会社メコム顧問	横田 俊平	横浜市立大学医学小児科教授
	市川 家國	東海大学医学部基盤診療学系教授	池田 裕一	昭和大学藤が丘病院小児科
	梅村 敏	横浜市立大学大学院医学研究科付属病院病院長	原田 知典	横浜市立大学小児総合医療センター
	忍田 源一	忍田内科医院	斉藤 陽	聖マリアンナ医科大学病院小児科
	河西 紀昭	北里大学医学部客員教授	安保 和俊	安保小児科医院
	川田 征一	横浜南クリニック	田中不二夫	神奈川県教育局保健体育課長
	神山 務	かみやま小児科クリニック	監事 菅野 孝義	横浜市教育委員会健康教育課担当課長
	古藤しのぶ	古藤内科小児科クリニック	広瀬 進	川崎市教育委員会健康教育課長
	小島 幸司	小島小児科医院		
	佐藤 忠章	厚木こどもクリニック		
	角野 禎子	青木病院		
	鈴木 忠義	神奈川県予防医学協会常勤顧問		
	竹中 道子	神奈川県予防医学協会専門委員		
	高橋 久男	相模中央クリニック		
	高橋 英彦	神奈川県立こども医療センター腎臓内科		
	寺島 和光	元神奈川県立こども医療センター泌尿器科		
	花田 徹野	花田内科胃腸科医院		
	長坂 裕博	ながさか小児クリニック		

事務局から

◆神奈川県学校・腎疾患管理研究会会則

- 第1条 本会は神奈川県学校・腎疾患管理研究会（以下本会という）と称し事務局を神奈川県予防医学協会（横浜市中区日本大通58）におく。
- 第2条 本会は学校保健法の目的に則り、幼児・児童・生徒及び学生の腎疾患管理のあり方に関する調査研究及び普及活動を行い腎疾患対象の推進と健康管理に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1. 調査研究事業の実施及び研究会の開催
 2. 講習会・講演会の開催
 3. 研究成果の報告、発表及び普及活動
 4. その他本会の目的達成に必要な事業
- 第4条 本会の会員は次の二種とする。
1. 一般会員 本会の目的に賛同する医師、養護教諭、教諭、その他の保健医療・教育・福祉関係者で所定の手続きを行ったもの
 2. 賛助会員 本会の目的に賛同する個人または法人等で所定の手続きを行ったもの
- ただし、1及び2の会員は役員会の承認を得たものとする。
- 第5条 本会に次の役員を置く。
会長1名 幹事 若干名 監事2名
- 第6条 会長・幹事・監事は会員の互選によって選出し、その任期は2年とする。ただし再任は妨げない。
- 第7条 会長は本会を代表し会務を統轄する。
幹事は会長より与えられた業務を分担し会務を運営する。
監事は会務並びに会計を監査する。
- 第8条 会議は総会及び役員会とし、会長が招集する。
- 第9条 本会に専門委員会を置くことができる。委員は会長がこれを委嘱する。
- 第10条 本会の会員は細則で定める額の会費を納入しなければならない。
- 第11条 本会の経費は会費及び寄附金・その他の収入をもってあてる。
- 第12条 本会の会計年度は4月1日より翌年3月31日までとする。
- 第13条 本会の収支決算は総会の承認を経るものとする。
- 第14条 本会則の変更は総会の議を経て行なう。
- 第15条 本会の運営上必要な場合は役員会の議を経て細則をもうけることができる。
- （会則第4条及び第10条で定める会員の会費については細則で以下の通り）
- 細則第6条 一般会員及び賛助会員の年会費は次のように定める。
1. 一般会員年会費は1,000円とする。
 2. 賛助会員年会費は一口10,000円として一口以上とする。